**【スタートアップ企業用】**

**令和6年度　知的財産経営ハンズオン支援事業　応募シート**

**（当該シートを用いて、以下に記載するアドレスに当該シートファイルを添付の上、E-mailにてご応募ください）**

本事業への応募は、中部経済産業局知的財産イベント申込専用アドレス

＜[exl-chbipevent@meti.go.jp](mailto:exl-chbipevent@meti.go.jp)＞へのE-mailから受付けます。

９月27日（金）17：00 までに応募を済ませるようにしてください。

受付後、事務局「三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社」より連絡を行います。

（※１：個人情報の取り扱いに関して： <https://www.murc.jp/corporate/privacy/> ）

（※２：同社に中部経済産業局より本事業の運営業務を委託しています。ご記入いただいた個人情報は本事業の運営業務にのみ利用します。）

【必須回答】支援内容について

１　対象とする事業について

（ⅰ）「ハンズオン支援事業を通じて成長させたい事業」の「**実施状況や予定状況**」（該当するもの１つに☑）

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 現在実施中。 |  |
| 2. 近々実施する計画がある。 |  |
| 3. 実施について検討中。 |  |
| 4. 今後検討する予定がある。 |  |

（ⅱ）「ハンズオン支援事業を通じて成長させたい事業」の「**概要（現在の事業内容、将来構想）**」

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **＜現在の事業内容、基幹技術・サービス＞** |  | **＜将来構想、顧客ニーズ・ターゲット、事業規模＞** |

（ⅲ）添付資料（任意）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1.特に  なし |  |  | 2. 商品・技術・  サービス資料 |  |  | 3. 事業計画書  ・ 計画概要 |  |  | 4.その他  （＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） |  |

２　希望する支援内容について

（ⅰ）「ハンズオン支援事業を通じて成長させたい事業」に関する「**課題（悩みごとや困りごと）**」

|  |
| --- |
|  |

（ⅱ）**希望する支援カテゴリー**（該当するもの全てに☑）

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 成長戦略の根拠づくり（知財リスクの洗い出し、知財紛争対策） |  |
| 2. 特許・商標等の、知財調査の手法（市場調査、競合調査） |  |
| 3. 技術等のオープン＆クローズ戦略、データ・IoT・AIに関する知財戦略 |  |
| 4. 各種の契約支援（NDA、PoC、共同開発、製造委託、販売委託、データ利用等） |  |
| 5. 知的財産（権）のライセンス（貸し借り・売買） |  |
| 6. 海外展開・海外進出に特有の知財戦略の検討 |  |
| 7. 機密情報・ノウハウ・情報の管理強化、営業秘密管理の体制構築 |  |
| 8. 無形資産の承継（ノウハウ・マインド等） |  |
| 9. ブランディング（商品、技術、事業、会社） |  |
| 10. その他**（**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　＿＿**）** |  |

（ⅲ）**専門家に希望する支援内容**(ⅱ)の内容も参考にご記入下さい

|  |
| --- |
|  |
| ※１：基本的に専門家の支援は、原則「助言」の範囲内になりますこと、予めご了承ください。  ※２：事業成長に向けて複数の支援事項が想定される場合、複数を表記頂いても構いません。  採択時には、貴社と協議の上、支援事項を決定させていただきます。 |

３　課題を解決したい「**スケジュール感 又は 緊急度**」（例：数年、１年以内、数か月、数週間　など）

|  |
| --- |
|  |

４　現在想定する「**採択時の体制（責任者やチームメンバー）**」や、「**経営層の関与有無**」を教えてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | はい | いいえ | その他 |
| 1. 経営者や経営幹部は関与できますか。 |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 2. チームメンバーは特定できていますか。 |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

５　Web会議の使用可否（採択後、状況に応じてWEB会議を利用する可能性があります）（該当するもの全てに☑）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. Teamsを使用可能 |  |  | 2. Zoomを使用可能 |  |  |  |  |
| 3. その他（　　　　　　　 　　） |  | 4. 採択後に利用検討 |  | 5. 使用不可 |  |

６　知財経営の意向（該当するもの全てに☑）

|  |  |
| --- | --- |
| 1．知的財産権を取得・活用することが自社ビジネスに有用と思われる場合、権利化を前向きに検討できる。 |  |
| 2．審査を通過しなかった場合、中小・スタートアップ企業を支援する知財支援窓口での支援を希望する。 |  |

【必須回答】貴社概要

1. 設立年　 　　　　　　　　　年
2. 従業員数 　　　　　　　　　人
3. 売上高　 　　　　　　　　　円
4. 資本金　 　　　　　　　　　円

（資金調達ステージ）

⑤売上高の推移

（直近１～３年の貴社の売上高の推移）

|  |  |
| --- | --- |
| ↗ 増加傾向  （年平均３％以上増加） |  |
| → 横ばい傾向  （年平均±３％未満） |  |
| ↘ 減少傾向  （年平均３％以上減少） |  |

⑥保有する知的財産権

|  |  |
| --- | --- |
| 特許権 | 件 |
| 実用新案権 | 件 |
| 意匠権 | 件 |
| 商標権 | 件 |

⑦業種　※あてはまるものに☑を付けてください。（複数可）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1次産業 | 1. 農林水産業 |  |
| 2次産業 | 2. 鉱業、建設業 |  |
| 3. 食品製造業 |  |
| 4. 繊維・パルプ・紙製造業 |  |
| 5. 医薬品製造業 |  |
| 6. 化学工業 |  |
| 7. 石油石炭・プラスチック・ゴム・窯業 |  |
| 8. 鉄鋼・非鉄金属製造業 |  |
| 9. 金属製品製造業 |  |
| 10. 機械製造業 |  |
| 11. 電気機械製造業 |  |
| 12. 輸送用機械製造業 |  |
| 13. 業務用機械器具製造業 |  |
| 14. 上記以外の2次産業 |  |
| 3次産業 | 15. 情報通信業 |  |
| 16. 卸売・小売等 |  |
| 17. サービス |  |
| 18. 教育 |  |
| 19. 上記以外の3次産業 |  |

⑧貴社ホームページ等のURL

|  |
| --- |
|  |

【必須回答】知的財産経営ハンズオン支援事業を知った先 (該当するもの全てに☑)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 中部経済産業局ホームページ |  | 5. 金融機関からの紹介 |  |
| 2. チラシ |  | 6. 他企業からの紹介 |  |
| 3. メールマガジン |  | 7. 専門家からの紹介 |  |
| 4. 支援機関からの紹介 |  | 8. その他**（**　　　　　　　　　　　　　　　　　**）** |  |

【必須回答】担当者連絡先　　※内容について後日問合せをさせていただくことがございます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 貴社名 |  | | 記入者役職 |  |
| 記入者部署 |  | | 記入者氏名 |  |
| 所在地 | 〒 | | | |
| 電話 | （　　 　） 　　－ | メールアドレス | |  |

【必須回答】ご了承いただきたい事項　（それぞれ☑を記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 本事業終了後、中部経済産業局から、アンケートやヒアリングを年に一度行わせていただく場合があり、ご協力をお願い申し上げます。 | 了承する |  |
| 本事業での支援活動を、支援事例にとりまとめ、公表することをご了承ください。  （機微な情報を除外し、貴社に内容確認いただいた上で、原稿を作成します。） | 了承する |  |
| 反社会的勢力に関して非該当・無関係である場合、その旨の宣誓をお願いします。 | 宣誓する |  |

【任意回答】 知財の取得・管理について（あわせて、アンケートにもご協力ください）

1. 貴社の知財担当者数について、該当するもの１つに☑を付けてください（①②については数字を記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 担当者はいない（経営者は除く） |  | 凡例   1. 知財部署に所属する方。知財関連の業務が大半を占める方。 2. 知財関連の業務も担当するが、他の業務も行っている方。 |
| 2. 担当者がいる　（経営者は除く） |  | ①専任担当者 | 人 |  |
| ②兼任担当者 | 人 |  |

問２　知的財産に対する、経営層の意識について、あてはまるものに☑を付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 知的財産の創出・活用に関与している |  |
| 2. 知的財産を創出・活用する意識はある |  |
| 3. 知的財産の創出・活用への関心は低い |  |

問３　経営における知的財産の位置づけについて、あてはまるもの全てに☑を付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 経営戦略・事業戦略にて位置づけ・言及がある（方針・目標・計画など） |  |
| 2. 技術開発戦略にて位置づけ・言及がある（方針・目標・計画など） |  |
| 3. 知財に関する戦略、計画を別途準備している |  |
| 4. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 5. 特に位置づけはない |  |

問４　貴社で実施している「知的財産に関する取組」として、実施しているもの全てに☑を付けてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. アイデアや知財の創出を促進する、社内への啓発活動(セミナー、勉強会等) |  | 10. J-PlatPat等を利用した、既存のアイデア・知的財産権（技術・デザイン・商品名等）の調査 |  |
| 2. Off-JT（社外セミナー、Web講座、等）での  発明・創造スキルに関する教育の実施 |  | 11. IPL（特許情報に基づく市場調査）を実施 |  |
| 12. 技術や営業のノウハウのマニュアル化 |  |
| 3. 知財の創出・活用に繋がる資格取得の推奨  （例：知財管理技能士） |  | 13. 営業秘密（ノウハウ等）管理ルールを制定 |  |
| 14. ロゴや商標の運用ルールを制定 |  |
| 4. 職務分掌、個人目標設定、役職名・肩書名、  などを工夫し、アイデアや知財の創出を促進 |  | 15. 知財の帰属ルール (職務発明規定) を制定 |  |
| 16. 共同開発・開発委託・製造委託において、  自社知財の流出に注意して契約を締結 |  |
| 5. アイデアや発明の提案書式の整備 |  |  |
| 6. アイデア数や出願数等の数値目標を設定 |  | 17. 秘密保持に関する文書を適宜締結（NDA等） |  |
| 7. アイデア（発明・改善）を社内共有する機会 |  | 18. 模倣や侵害に対する注意・監視を実施 |  |
| 8. アイデア創出・知財創出への表彰・報償制度 |  | 19. 模倣や侵害に対する対抗措置を事前想定済 |  |
| 9. 社外人材も活用したアイデア創造（共同開発、ロゴ・包装・HPデザインの外注、等） |  | 20. HP等で知財が権利登録済みと明示中 |  |
| 21. その他**（**　　　　　　　　　　　　　　**）** |  |
|  |

問５　貴社で活用の経験がある、「知的財産に関する外部の専門家（知財専門家）」について、

該当するもの全てに☑を記入してください。（過去5年間）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 弁理士（自社で雇用） |  | 8. デザイン専門家 |  |
| 2. 弁理士（社外を活用） |  | 9. 海外展開専門家 |  |
| 3. 弁護士 |  | 10. 会計士、金融機関、ベンチャーキャピタル |  |
| 4. 中小企業診断士、経営コンサルタント |  | 11. 知財総合支援窓口（支援担当者） |  |
| 5. ベンチャー・SU支援のメンター |  | 12. 公的研究機関（公設試等） |  |
| 6. 技術コンサルタント（技術士等） |  | 13. その他**（　 　　　　　　　　）** |  |
| 7. デザイン専門家 |  | 14. 専門家の活用は行っていない |  |

【中部知的財産戦略本部メールニュース配信について】～中部管内の知的財産関連施策・情報を発信～

|  |  |
| --- | --- |
| 配信を希望します |  |

※担当者連絡先記載メールアドレスへ配信します。それ以外の方で配信を希望される方の登録はこちらへ記載ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| メールアドレス |  | メールアドレス |  |